

# 第72期 中間事業レポート

2017年4月1日から2017年9月30日まで

証券コード6381

## ■ 株主の皆様へ

To Our Shareholders

株主の皆様には、日頃より格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。ここにアネスト岩田グループ第72期第2四半期連結累計期間（当中間期：2017年4月1日から2017年9月30日まで）の事業レポートをお届けいたします。

世界経済に緩やかな景況回復感が感じられる中で、当社グループは2016年度から3ヶ年にわたり取り組んでおります中期経営計画の折り返し地点を迎えました。およそ2年前からすすめております風土改革も着実に浸透しつつあり、その一環として働き方改革に見られるような各種の制度設計を始め、秋田・福島・本社それぞれにおける食堂やコミュニケーションエリアの設置等により、従業員のモチベーションは高まりつつあります（詳細は、後述「施設リニューアル」に記載しております）。当社は100年企業に向けた数々の投資の中でも、事業を営み成長し続ける上で人材投資を重要視しており、今後もこの方針を続けてまいります。又、これらの施設は、世界各国からのお客様を迎え、当社への理解を更に深めていただき、互いに有益となる関係構築を目指して有効活用することも決めました。直接の事業のみならず、関連業界や地域社会におけるコミュニケーション醸成の為の施設としても利用していくことを考えております。

当中間期の業績は、景況感や為替といった外部環境に加えて、海外子会社の再編や前期に実施した連結子会社化、事業の譲受などが順調にすすんでおり、売上高15,847百万円（前年同四半期連結累計期間対比9.6%増）、営業利益1,956百万円（同4.9%増）、経常利益2,341百万円（同26.2%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益1,476百万円（同12.0%減）となりました。特に四半期純利益につきましては、前期に発生しました持分法適用関連会社の連結子会社化に伴う特別利益を差し引きますと、事実上は約20%の増益となります。また通期の業績予想を修正の上、経常利益と当期純利益をそれぞれ1億円ずつ上方修正し下表のとおり見込んでおります。配当につきましても中間期に1円の増配とし一株あたり10円とさせていただきます、期末配当予想の10円と合わせて年間配当予想を一株当たり20円としております。

株主の皆様には、引き続きご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2017年12月



代表取締役 社長執行役員

**壺田 貴弘**

### 中間連結業績実績

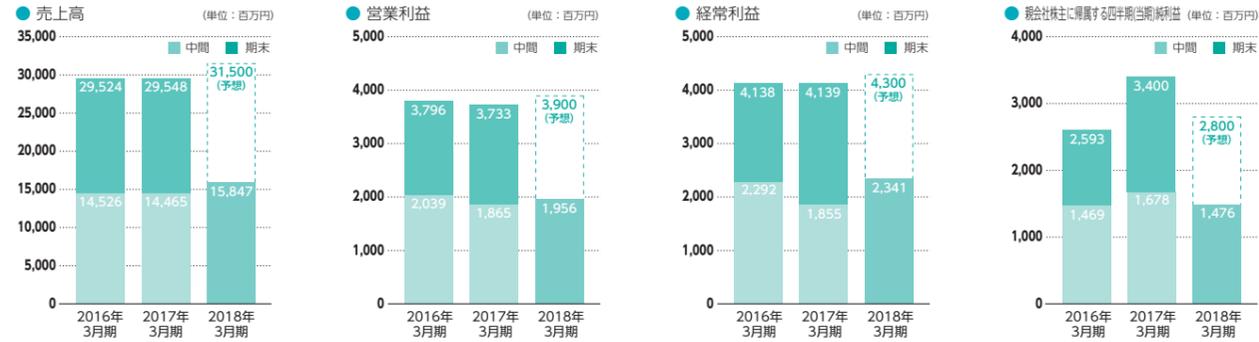
<b>売上高</b> <b>15,847</b> 百万円  前年同期比 9.6% 増	<b>営業利益</b> <b>1,956</b> 百万円  前年同期比 4.9% 増	<b>経常利益</b> <b>2,341</b> 百万円  前年同期比 26.2% 増	<b>親会社株主に帰属する四半期純利益</b> <b>1,476</b> 百万円  前年同期比 12.0% 減	<b>中間期配当金</b> <b>10.0</b> 円  前年同期比 1.0円 増
---	---	--	--	--

### 通期連結業績予想

<b>売上高</b> <b>31,500</b> 百万円  前期比 6.6% 増	<b>営業利益</b> <b>3,900</b> 百万円  前期比 4.5% 増	<b>経常利益</b> <b>4,300</b> 百万円  前期比 3.9% 増	<b>親会社株主に帰属する当期純利益</b> <b>2,800</b> 百万円  前期比 17.6% 減	<b>年間配当金</b> <b>20.0</b> 円  前期比 0円 減
---	---	---	---	---

## ■ 連結業績ハイライト

## Consolidated Financial Highlights



## ■ 営業概況

## Review of Operations

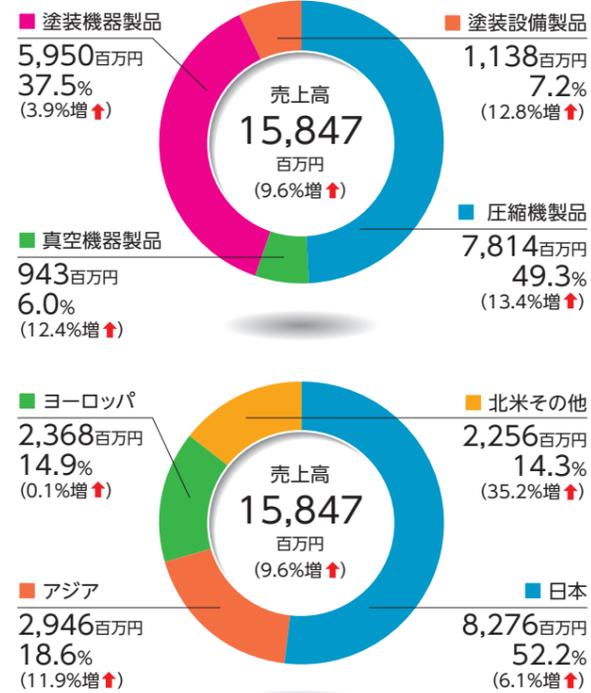
### ■ エアエナジー事業が増収を牽引

当中間期の事業別実績におきましては、エアエナジー事業の圧縮機製品が全社の売上高をリードしました（前年同期比13.4%増）。真空機器製品におきましても国内以上に海外にて大きく伸ばしました（同12.4%増）。塗装機器製品につきましては、新製品の上市が遅延したことと第1四半期における環境装置の不足分が影響し、他の事業との比較では僅かな伸び率に留まりました（同3.9%増）。塗装設備製品につきましては、中国を主とするアジアの回復を受け伸ばしました（同12.8%増）。

### ■ 北米その他のエリアが大きく伸ば

当中間期のエリア別実績におきましては、国内にて前年同期比6.1%増、海外にて同13.5%と海外において大きく伸ばしました。その結果、海外販売比率は47.8%となりました。海外では昨年、豪州の圧縮機事業を譲受けた中でサービス事業の実績が加わったことと引き続き堅調な米国市場により北米その他のエリアにて前年同期比35.2%と大きく伸ばしました。中国の回復によるアジアは同11.9%、ヨーロッパは同0.1%、それぞれ伸ばしました。海外での比率は、アジア（38.9%）、ヨーロッパ（31.3%）、北米その他（29.8%）とアジアの割合が高まりましたがバランスよく事業展開を行っております。

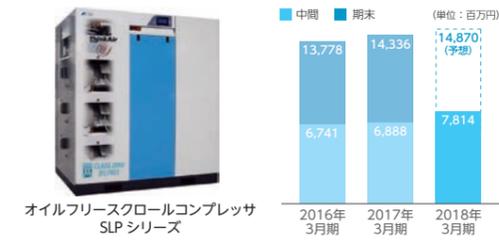
(注) ここでの地域別売上高とは、地域のお客様への売上高です。ヨーロッパの子会社がヨーロッパのお客様に販売したもの、日本からヨーロッパのお客様に販売したものはヨーロッパ地域の売上高としています。



## Segment Of Statements

## ■ セグメント情報

### ■ 圧縮機製品 コンプレッサ・空素発生装置



- ▶ 国内では、設備投資が底堅く推移し汎用品も伸ばしましたが、オイルフリースクロールコンプレッサ等、付加価値の高い提案型製品の受注が増加しました。
- ▶ 海外では、中国を主とした車両搭載用圧縮機やアジア・新興国での医療向け圧縮機のシステム提案が更に浸透しました。

### ■ 真空機器製品 ドライスクロール真空ポンプ



- ▶ 国内では、従来のオイルフリースクロール型ポンプに加えて、オイルフリーベーン型ポンプを国内の一般工業市場向けに発売開始しました。アネスト岩田コンプレッサ株式会社の販売・サービス網を通じて拡販に努めております。
- ▶ 海外では、ロシアを主とした欧州、中国・韓国を主としたアジア、米国等におきまして、各種工程で検査装置等に向けた販売が増加しました。

### ■ 塗装機器製品 スプレーガン・静電塗装機・塗料供給装置・液圧機器・塗装ブース



- ▶ 国内では、自動車補修市場に向けて「Kiwami」シリーズの新型モデルを2機種、発売開始しました。大形車両の補修塗装における作業効率改善や水性塗料への対応等を提案しております。併せて、全世界の工業塗装市場へ向け、設計から見直した新型スプレーガンWS200型を発売開始しました。
- ▶ 海外では、販売実績が塗装機器製品に含まれている自動車の車体製造工程で多用される高粘度シーリング材・コーキング材塗布用フローガンや、食用の液体塗布専用スプレーガン等が伸ばしました。

### ■ 塗装設備製品 自動塗装装置・塗装プラント・塗装ロボット・環境装置



- ▶ 国内では、自動車部品製造に関するお客様からの有望な引き合い案件が継続しており、横浜本社の施設において試塗りを重ね、受注へ結びつける活動を行っております。
- ▶ 海外では、中国市場の回復に加えて、北米市場の活動拠点として設立したメキシコの子会社における営業活動が活発化し始めており、具体性の高い引き合い案件をいただくようになりました。

## TOPICS

### ■ アネスト岩田メキシコのご紹介

自動車産業が相次いで進出しているメキシコ。その産業集積地の中心に位置するレオン市に営業拠点を構え、本格的な事業活動を開始しました。社屋内には、倉庫を完備してメキシコ市場での販売網を広げてまいります。また、塗装ロボットのラボ施設を完備しておりますので、お客様への導入前の実験・検証および、アフターサービスの充実を図ってまいります。（現地駐在：黒米 康寛）

- 社名：ANEST IWATA MEXICO, S. DE R.L. DE C.V.
- 住所：Del Valle 1404 Bodega 1, Parque Manzanares Leon, Guanajuato 35710
- 現地責任者：Jim Brooks (ジム・ブルックス)
- 開設および活動開始日：2017年1月9日



最新の塗装ロボットを完備した、ラボ & トレーニングセンターも併設しています。

## ◎ 福島工場 イベントレポート

2017年8月に「日本三大開拓地こども交流事業」、9月には矢吹市が主催の「やぶきフロンティア祭り」に参加いたしました。両イベントにおいても当社製品を活用したエア射的や真空実験ショーは大人気となり、多くの皆様と当社の素晴らしい交流の機会となりました。また「日本三大開拓地こども交流事業」で実施された工場見学では、普段は目にする事のない当社製品や製造現場に子供たちは目を輝かせていました。

### 日本三大開拓地こども交流事業



約70名の小・中学生の皆さんが福島工場を訪れました。

### やぶきフロンティア祭り



当社のブースは終了間際まで多くの方で賑わいました。

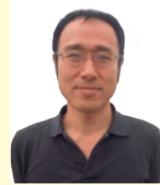
● 新製品情報 ●

スプレーガン



WS-200モデル

主に自動車メーカー、自動車部品メーカーを市場ターゲットに、スプレーガンを隔々まで分析改良を重ね、高い水準のご要望にも対応できるモデルです。人間工学に基づいて設計されたグリップと引き金の最適な荷重バランスにより、ストレスなく繊細な塗装のコントロールが可能となります。また、塗料使用料を大幅に削減できる特長があります。



小坂 正三  
(開発担当)

塗料供給の仕組みとして、吸上式と圧送式の両方が兼用できるモデルです。吸上式として利用した場合は大容量のコンテナカップが使用できるため、広い範囲の塗装が効率的にでき、大型車両向けの塗装に最適です。



W-101モデル  
(‘kiwami S x P’)

(吸上式)

今後の需要が予想される環境対応型塗料に最適な日本国内向けのモデルです。日本人向けに製品全体の軽量化を図り、重心を下げるなど、ハンドリング性能を大幅に向上させ、使いやすさを追求した設計です。



WJ-400モデル (‘kiwami CG’)



澤田 伸祐  
(開発担当)

真空ポンプ



オイルフリー真空ポンプ (ロータリーベーン式)

主な市場ターゲットとしては、容器から空気を吸引することで密閉し、食品や部品などの酸化による変質を防ぐ「真空包装」、真空と大気圧の圧力差を利用して吸着パッドなどでワークを吸着・搬送する「吸着搬送」、そして、樹脂素材などを成形 (卵のパック・化粧フィルム・機械部品・自動車の内装部品等) するために真空圧を利用する「真空成形」分野となります。



武藤 龍介  
(技術担当)

本社、秋田・福島工場は全てのステークホルダーの皆様にとってより快適で価値ある空間へ生まれ変わりました。

本社 「アネスト岩田を様々な視点から体感できる空間」

本社は様々な視点から当社を体感いただける空間にリニューアルいたしました。1Fのショールームには、エアエナジー事業部、コーティング事業部がターゲットとする市場の多様性、豊富な商品ラインナップを総合的にご覧いただける展示コーナーを新設いたしました。また、液圧機器の食液塗布デモンストレーションを行うことのできるキッチンスタジオも新設し、お客様の課題に対して最適なソリューションをご提案いたします。また、90年を超える歴史の歩みを写真と共に振り返る歴史ツアーウンジでは、当社に息づく「モノづくりの精神」を実感いただけます。2Fには、お客様向けの各種説明会やセミナーに活用できるプレゼンテーションルームも新設いたしました。さらに、新たな中核事業の確立を目的としたイノベーションラボも新設し、外部の研究機関との積極的な交流を通じて、将来に向けた持続的な成長を実現いたします。



秋田工場 「日々の気分で楽しむ、活気溢れる社員食堂」

秋田工場では、風景を楽しみながら食事をする事ができる、明るく開放的な社員食堂にリニューアルいたしました。リラックスできる量のスペースや、食後に楽しめるお菓子の自販機が導入され、「日々の気分で楽しむ、活気溢れる社員食堂」というコンセプトの通り、従業員の笑顔が溢れる空間となっています。



福島工場 「様々な交流イベントができるコミュニケーションスペース」

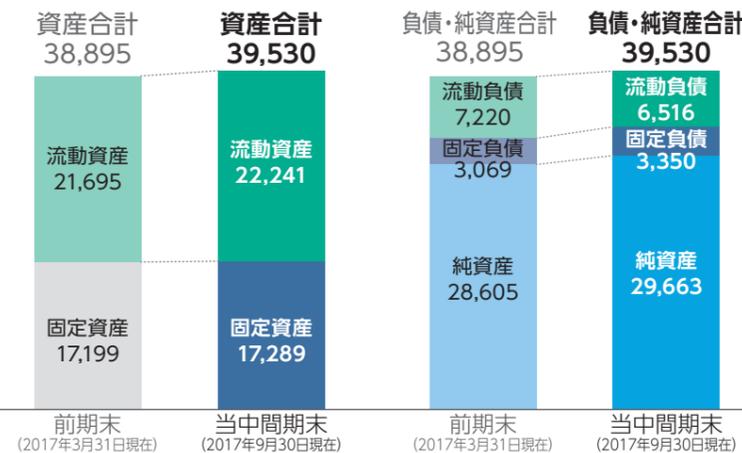
福島工場では、社員食堂・厚生棟がリニューアルいたしました。化粧室・更衣室は工場で活躍する多くの女性従業員が使いやすくなる工夫がなされ、レトロモダンな「温故知新」のイメージで作られた社員食堂に、従業員も大変満足しております。また、社内はもちろん、地域住民の皆様との交流の場としての役割も果たしています。



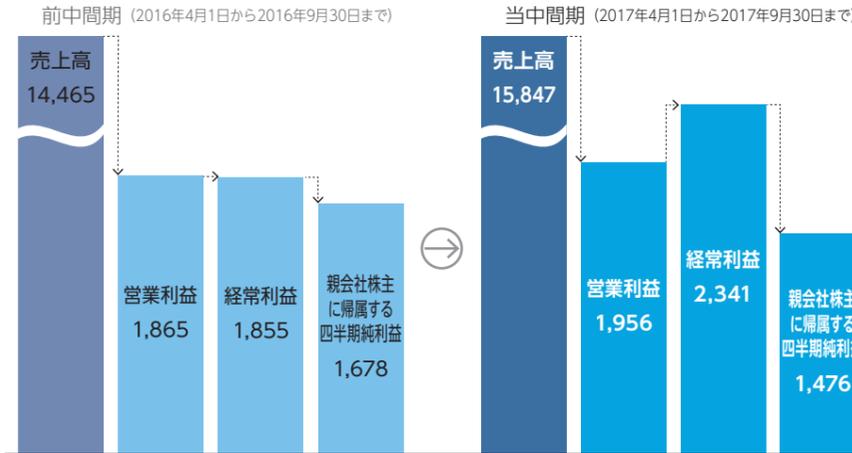
■ 連結財務データ

Consolidated Financial Data

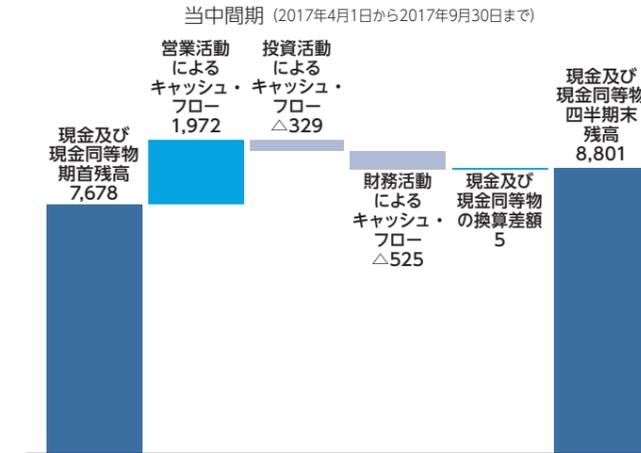
■ 中間連結貸借対照表の概要 (百万円)



■ 中間連結損益計算書の概要 (百万円)



■ 中間連結キャッシュ・フロー計算書の概要 (百万円)



より詳細なデータについては

アネスト岩田 IR 検索

Point 1 有形固定資産

主に、お客様をお迎える準備として、本社建物の改修等により増加しました。

Point 2 自己資本比率

自己資本比率は前期末より1.5ポイント増加し、70.2%となりました。

Point 3 営業外費用

為替の影響から前年同期の差損が差益に変化し、430百万円の収益増加となりました。

Point 4 特別利益

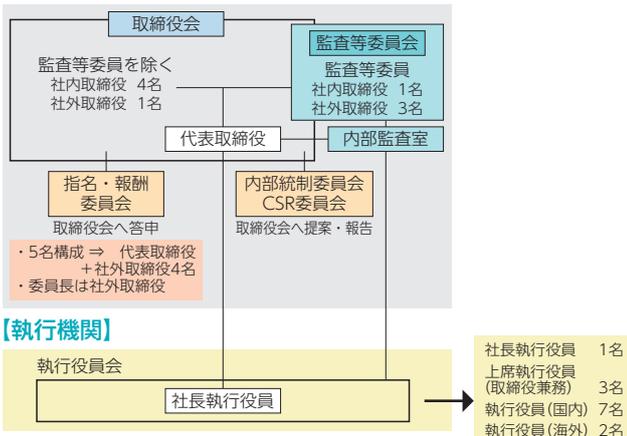
前年同期にあった特別利益分の450百万円を除くと、実質は20.2%の増加となります。

会社の概要

商号	アネスト岩田株式会社 (ANEST IWATA Corporation)
創業	1926年5月1日
設立	1948年6月2日
資本金	3,354,353,175円
従業員数	471名(連結子会社含む1,342名)
本社	横浜市港北区新吉田町3176番地
工場	秋田、福島
営業拠点等	仙台、東京、名古屋、大阪、福岡

体制と役員氏名

【経営機関】



【執行機関】

【取締役・監査等委員である取締役】

代表取締役	壺田 貴弘	取締役 常勤監査等委員	岩田 一
取締役	古賀 弘志	社外取締役 監査等委員	大島 恭輔
取締役	塚本 真也	社外取締役 監査等委員	高山 昌茂
取締役	鈴木 正人	社外取締役 監査等委員	森 敏文
社外取締役	米田 康三		

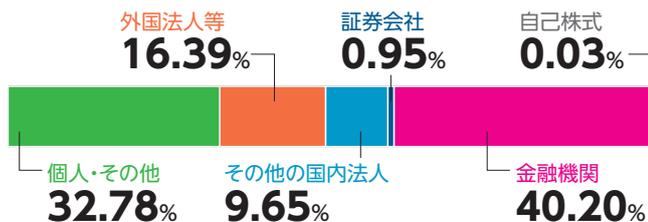
【執行役員】

社長執行役員	壺田 貴弘	・執行役員 国内：7名	大沢 健一
・上席執行役員：3名		液圧機器部長	深瀬 真一
経営管理部長	古賀 弘志	福島工場長	武田 克己
エアエナジー事業部長	塚本 真也	コーティングシステム部長	三好 栄祐
コーティング事業部長	鈴木 正人	コーティング事業部	
・執行役員 海外：2名		国内販売会社 社長	橋本 隆司
ヨーロッパ統括	Marco G. Vicentini	品質保証部長	鷹野 巧一
北米統括	Gary Glass	経営企画部長	亀原 信和
		エアエナジー事業部	
		国内販売会社 社長	

株式の状況

発行可能株式総数	189,290,000株
発行済株式の総数	41,745,505株
株主数	2,626名

所有者別株主分布状況



大株主

株主名	持株数 (千株)	持株比率 (%)
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口)	3,171	7.6
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	2,402	5.8
第一生命保険株式会社	2,272	5.4
アネスト岩田得意先持株会	1,908	4.6
アネスト岩田仕入先持株会	1,788	4.3

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	6月中
基準日	毎年3月31日
株主名簿管理人	東京都中央区八重洲一丁目2番1号
特別口座の口座管理機関	みずほ信託銀行株式会社
【郵便物送付先】	〒168-8507
【電話お問い合わせ先】	東京都杉並区和泉二丁目8番4号
	みずほ信託銀行株式会社 証券代行部
	フリーダイヤル 0120-288-324
	(土・日・祝日を除く 9:00~17:00)
	【取扱部】
	みずほ証券株式会社及びみずほ信託銀行株式会社
	全国各支店

公告方法

電子公告(下記 当社ホームページにて掲載)。ただし、事故その他の事由で電子公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。

株式の各種手続きについて

- 株主様の住所変更、買取・買増請求書その他各種お手続きにつきましては、原則、口座管理機関で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社にお問い合わせください。
- 特別口座に口座をお持ちの株主様の各種お手続きは買取・買増請求書を含め、上記の特別口座の管理機関(みずほ信託銀行)にお問い合わせください。
- 未受領の配当金につきましては、みずほ信託銀行本支店でお支払いいたします。

単元(100株)未満株式をお持ちの株主様へ

単元未満株式は、証券市場で売買できません。しかし、株主様は当社に対して単元未満株式の買取(株主様の売却)または買増(株主様の購入)をご請求いただくことで、単元未満株式を売却または1単元株式に整理することができます。ご希望の方はお取引のある口座管理機関にお問い合わせください。

【お知らせ】株券を預託しなかった株主様へ

株券電子化の前に証券会社等を通じて証券保管振替機構(ほふり)に株券を預託しなかった株主様の株式については、特別口座管理機関(みずほ信託銀行)にて管理しており、これを特別口座といいます。そのままでは市場での売却ができない等の制約がありますので、お心当たりの株主様は、お早めに取引のある証券会社への振替をお願いします。お手続きの詳細は、上記のみずほ信託銀行証券代行部にお問い合わせください。

見直しに関する注意事項

本報告書に記載されている情報につきましては、当社の計画、業績など将来の見直しに関する記述が含まれており、これらの記述は、その時点で入手可能な情報及び当社が合理的であると判断する一定の前提条件に基づいています。実際の業績は、様々な要素により、これらと異なる結果となり得ることをご承知おきください。

(株主様お問い合わせ先)

**アネスト岩田株式会社**  
ANEST IWATA

〒223-8501 横浜市港北区新吉田町3176番地  
IR広報室 TEL (045) 591-9344 FAX (045) 591-9398  
ホームページアドレス <http://www.anest-iwata.co.jp>

アネスト岩田 検索

この冊子は環境保全のため、植物油インキとFSC® 認証紙を使用しています。

見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。

